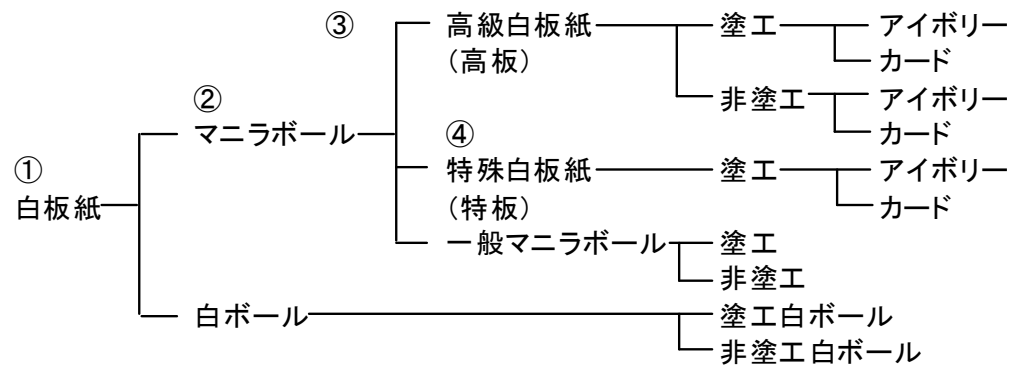


スギウラ株式会社 027-361-5808	
一日一話(PART2) 「善く戦う者はこれを 勢に求めて人に責めず」 前回に引き続き、中国古典の中にある一節をご紹介します。 戦上手は、まず何よりも勢いに乗ることを重視し、ひとりひとりの兵士の働きに過度の期待をかけないのだといいます。 孫子は、さらにこう解説しています。 「勢いに乗れば、兵士は坂道を転がる丸太や石のように思いがけない力を発揮する。 (中略)勢いに乗って戦うとは、丸い石を千仞(せんじん)の谷底に転がすようなものだ」 孫子に則れば、組織の管理も大切ですが、もっとも大切なのは組織全体を勢いに乗せることであります。 たしかに勢いに乗れば、組織を構成する一の力が三にも五にもなり、それが組織全体を一大飛躍させることにもなります。 スポーツでも、勢いに乗ったチームが一番怖いといわれます。昭和61年のラグビー日本一を決める試合の直前、慶応大学のロッカールームで、上田昭夫監督は選手全員を前に、大学日本一の賞状を引き裂きゲキを飛ばしました。 『こんなものは今のお前たちには必要ない。必要なのは日本一の賞状だ！』 上田監督の目から涙が溢れ、選手達も泣いたそうです。 この勢いを駆って、無名集団といわれた慶応大学はトヨタ自動車を破り、日本一の座につきました。 あとで解ったことですが、上田監督が引き裂いた賞状はコピーだったといいます。 スギウラ株式会社 経営計画発表会 去る10月13日、当社の経営計画発表会が、高崎ビューホテルにおいて開催されました。 一年余り前から、スギウラ株式会社としての企業理念を確立・明文化して全社員で共有し、それに基づく経営計画を策定してよりよい会社を目指したいという目的で、経営企画委員会が月に一度の活動を続けてきたのですが、それがようやく纏りました。 席上、経営理念・経営ビジョン・経営目標・経営方針が示され、その後各部署より具体的な行動計画が発表されました。終了後には和やかに懇親会が行われました。 ここで、当社の経営理念と経営ビジョンを御紹介いたします。 【経営理念】 ①お客様に対して 質の高いサービスを提供して、ご満足を頂く ②ビジネスパートナーに対して 感謝と尊敬をもって接する ③社員に対して 安心と誇りを持って働ける組織である 【経営ビジョン】 「元気で楽しい会社」 どうぞよろしくお願い申し上げます。	スギウラ株式会社 〒370-0006 高崎市問屋町 2-2-8 電話番号 代 表 027-361-5808 営業1課 027-361-5734 営業2課 027-361-5780 Fax 027-361-1272 当社 Web サイト www.kamisugiura.co.jp お気付きの点や質問、 疑問などありましたら、 ご遠慮なく営業または、 下記までお問合せくだ さい。 お問合せ メールアドレス sg-arai-yoshio @kamisugiura.co.jp

ニュースレターQ	
スギウラ株式会社 027-361-5808	
2011年11月1日 発行 第 52号	
特 集 ・ 板紙の話 ・ 11 月の話 ・ 国際福祉機器展 (H.C.R)2011 ・ 一日一話(PART2) ・ スギウラ㈱ 経営計画発表会	板紙の話  11 月になりました。高崎の紅葉はまだまだですが、1 日にはお年玉付年賀はがきも発売され、いよいよ年の瀬も迫ってきた気がします。今年の当初の発行枚数は 35 億 6000 万枚、総発行枚数は 38 億 2000 万枚が予定されています。してみると、年賀はがきはスタートダッシュで 90%以上売り切ってしまうことになりませぬ。 さて今月は「板紙(いたがみ)」の話です。主に箱やパッケージに使われる厚手の紙ですが、本やチラシになる「印刷用紙」に対して、英語で言う Board Paper を訳してこう呼ばれます。作り方自体は、やはり紙ですので基本的な部分は変わりませんが、厚さ・丈夫さを出すために多層構造になっている点が最大の違いです。 また、板紙もコートボール、チップボール、アイボリーなど材質により分類されています。今回はそれを見てみたいと思います。 主な分類は、次頁の表のとおりです。 ① 白ボール 多層抄きの片面、または両面が白色紙料を抄き合わせた(重ねた)白い板紙のことを言います。 原料として、表の層は晒化学パルプ(※1)で、品種によって差はありますが、中間(アンコと呼ばれる)や裏の層には、晒化学パルプ、機械パルプ(※2)、古紙パルプなどを使用し、重ねて1枚の紙に仕上げます。 表面に、晒化学パルプを使用しているので外観が白く美しく、印刷・製函適性に優れており、食料品やティッシュペーパーなどの箱に使用されます。 ② マニラボール 高級白板紙、特殊白板紙、一般マニラボールの3種類に分けられます。そして、塗工(コート)品と非塗工(ノーコート)品に更に分かれます。中でも塗工品に関しては板紙の最高級品とも呼ばれています。用途は化粧品や医薬品、タバコなどのパッケージや、図鑑、絵本、美術本などの本文が主なものです。そのため米坪は比較的低く(薄く)一般に 170~370g/m²の範囲になっています。 マニラボールのマニラとは、製造当初、繊維が強靱で軽く耐水性に優れた「マニラ麻」が使用されたことが由来だそうです。 ※1・木材チップを薬品で煮て繊維を取り出しパルプにしたものが化学パルプで、K P と呼ばれる。それをさらに過酸化水素等の薬品で漂白したものが、晒化学パルプ。 ※2・木材を機械ですり潰し、パルプにしたもの。リグニンがそのまま残っているので劣化しやすい。G P と呼ばれる。



③ 高級白板紙

略称を高板(こういた)といい、品種として「アイボリー」と「カード」に分けられます。

この二つの大きな違いは、使用されている原料パルプの構成にあります。アイボリーは、表・中・裏層の全層に、晒化学パルプを原料としている最高級品です。

一方カードはアイボリーの低グレード品で、中層に機械パルプ、脱墨古紙パルプ等を使用しアイボリーよりも厚みを持たせた板紙です。

用途として、図鑑・絵本などの本文、出版物の表紙、卒業アルバム、絵ハガキ、医薬品・化粧品のパッケージなどに使用されています。

④ 特殊白板紙

略称を特板(とくいた)といい、高板の片面塗工品(薬品で光沢を持たせてある)の一部が独立したものです。

高板同様、アイボリーとカードがありますが、非塗工品はなく、ほぼ片面コート品です。メーカーによって、塗工量やパルプの配合率の差異があり、③の廉価版といった意味合いが強いようです。

用途としては、食品紙器(紙皿など)や、化粧品・薬品のパッケージ、出版物の表紙、絵ハガキなどがあります。

今回は紙面の都合もあり、ご紹介できたのもごくわずかですが、板紙も印刷用紙同様たくさんの種類があることがお分かり頂けたかと思えます。(S)

11 月の話

11 月は霜月とも言います。文字どおり冷え込みが厳しくなってきた、霜が降りる月という意味です。他にも神楽月、神帰月(かみきづき)、雪待月(ゆきまちづき)などといった異名もあります。

英語では November と言いますが、これはラテン語で「9 番目の月」という意味の「novem」に由来します。11 月なのに「9 番目」というのは、紀元前 46 年まで使われていたローマ暦が 3 月起算であることに起因しています。

因みに 7 月と 8 月に、当時のローマの権力者だったカエサルとアウグストゥスが、自分の名前(誕生月)を月の名前にして割り込ませたからズレた、という説もあります。

しかしこれに関しては、彼らは確かに元々あった「Quintilis (5 月)」→「Julius」、「Sextilis (6 月)」→「Augustus」と変えさせました。そして前述どおりローマ暦は 3 月起算なので、それぞれが現在の 7 月と 8 月にあたります。つまり名前を変更させただけなので、ズレて現在の暦と異なった、というわけではないようです。

ところで 11 月は 30 日までしかありませんが、ほかに 31 日まで無い月は 2 月、4 月、6 月、9 月です。全部まとめて「西向く士(さむらい)」とすると覚えやすい、と小学校で教わりました。

(A)

国際福祉機器展(H.C.R.)2011

10 月 5～7 日にかけて、東京ビッグサイトでハンドメイドの自助具から最先端技術を活用した福祉車両まで、世界の福祉機器を一堂に集めた国際展示会である「国際福祉機器展(H.C.R.)2011」が開催されました。

今後、高齢化社会の進む日本で、高齢者や身体障害者の自立生活や社会参加の促進、家庭や福祉施設での介護を支援する福祉機器の役割は大きくなっており、国際福祉機器展では食品・衣類から福祉車両・住宅改修用機材まで様々な福祉機器と関連の情報を展示していました。また機器の展示だけでなく国際シンポジウムや福祉のスキルアップコーナーとして、福祉機器、保健福祉、介護問題、高齢者の料理に関するものなど多彩なセミナー、特別企画が開催されていました。

企業ブースごとの展示では福祉車両、移動機器(車いすやリフトなど)、日常生活用品(食事・家具・衣類など)、ベッド用品、入浴用品、トイレ・オムツ用品、コミュニケーション機器、建築・住宅設備、義肢・装具などの展示ゾーンに分かれており、とても一日では全ての機器を見るのは大変な数の展示がされていました。弊社でいつもお世話になっているカミ商事もトイレ・オムツ用品の展示ゾーンで紙おむつ製品の展示をしていました。

特別企画の 1 つとして今回は震災後ということもあり、多くの企業ブースで防災・避難用の器具の展示が見受けられました。従来の防災用品では対応できない場面も多くあったため、今後、災害にどのような備えが必要かを考えるために、福祉施設向けや被災地で役立つ福祉機器の展示コーナーが特設で設けられていました。福祉施設向けの防災用品として仮設トイレ、担架・キャリアー、非常用階段昇降機、防災用かまど、折りたたみ式リヤカーや被災地で役に立つ福祉機器が展示されていました。

最後に被災時に役立つ段ボール製のテーブルの作り方を紹介いたします。まず、3 層の強化段ボール(1300×600mm)を用意します(なければ、普通の段ボールを重ねて貼り合わせてください)。次に下図のようにマーキングをし、切り分けます。そして、脚 2 枚を十字に組み、テーブル裏面の十字溝にはめ込んでひっくり返せば完成です。サイズを変えると椅子にもなります。是非試してください。(O)

